



9がつえんだより

【鈴虫 2023 その②】

厳しい残暑が続く中、玄関で涼しい音色を奏でている麻布保育園生まれの鈴虫たちは日々大きくなり、飼育箱が手狭になりました。そこで、年長の子どもたちに手伝ってもらい、新しい飼育箱に数匹を引っ越しさせることにしました。土を敷き、鈴虫がお気に入りの木の皮を入れてレイアウトは完成。では、どうやって移動させようかと相談。「手でつかむ?」「逃げちゃうかな?」考え出した案は、木の皮や餌にくっつけて移動させるという方法でした。しかし、木の皮ごと移動させた鈴虫は、思うように飼育箱の中には降りてくれません。しかも腕に登ってきたり外に飛び出したりと大騒ぎ。それでもなんとか引っ越しが成功し、無事に鳴きはじめると「あ、鳴いた! 元気がよかった~」と、みんな一安心でした。調理さんにキュウリをもらう仕事を含めた“お世話”を楽しみながら、鳴くときの羽根の動きや脱皮した様子を、毎日じっくりと観察して報告してくれる子どもたち。今年もたくさんの卵が産まれると嬉しいですね。

【親子で楽しく!】

幼児クラスは、年間を通して講師を招き、運動あそびを行っています。片足を挙げた四つ這いのくまさん歩きや、両膝をくっつけたカンガルー跳びなど、毎回子どもたちが楽しみながら身体を動かし、更には体力の向上にも発展する内容になっています。初めて鉄棒の前回りを行った際には、逆さまになる恐怖心から反射的に手を放してしまう子もいます。講師の話によれば、大人が抱っこして首を支えながらゆっくり前にかがむなど、乳児期から安全な状況の中で逆さまになる経験を重ねることで、“逆さまを楽しめる感覚”が自然と身に付き、鉄棒などのあそびにも積極的になれるとのことでした。昔ながらの“高い高い”や“飛行機ぶ~ん”など、お家の方との触れ合いあそびも、様々な運動あそびに繋がっていることがわかります。

今月末に開催する『親子運動会』では、子どもたちの姿をご覧いただくだけでなく、親子で一緒に運動あそびを楽しんでもらえるような内容にしたいと考えています。幼児クラスの保護者の方々には、お忙しい中ですが、ぜひご都合をつけてご参加くださいますようお願いいたします。



9月の予定

6日(水)に保育園で遊ぼうを予定しています。

10月の予定

11日(水)に保育園で遊ぼうを予定しています。